

Lesson

4

エコライフを楽しめる庭づくりを。

我慢するのではなく、心地よく暮らす

自然の恵みを生かし、冷暖房などに頼りすぎず、庭に出て空の下で暮らすことは究極のエコです。植物を育てる。木陰や日除けを活用する。風を採り込む。楽しく長続きする方法で、人にも環境にもやさしい暮らしを実践しませんか？

つるバラの緑陰が心地よく
デッキで犬と遊ぶ日々

庭いじりが大好きなご夫婦の家では、古いデッキに「M.シェード」で屋根を設置。晴れた日は日なたぼっこができて、雨が降っても外にいられるので愛犬たちも大喜びです。つるバラをからませた緑の日除けが快適で、庭先で過ごす時間がますます増え、愛犬とともに穏やかなガーデンライフを送っています。

※写真のデッキとラチスフェンスは市販品です。



(M様邸)

樹木を木陰や目隠しに利用
水の流れて涼を誘って

道路からの目隠しには常緑のシラカシ、それ以外はほとんど落葉樹と、樹木を使い分けています。夏は葉が青々と茂って木陰をつくり、室内への日差しもやわらげてエアコンの使用を減らし、冬は葉が落ちてぼかぼかと暖かい日なたに。庭の一角には噴水の池も設け、水の流れて涼を演出。四季おりおりの風情を味わいながら暮らしています。



(A様邸)

すだれや日除けが大活躍
自然の風を採り込んで

三方の折りたたみ戸を全開して、自然の風をたっぷりと採り込んだガーデンルーム。暑い季節、屋は日除けとすだれで直射日光を抑えて心地よく、夜は網戸を利用して涼を満喫。冬は折りたたみ戸を閉めれば暖かくなり、室内の暖房効果も高まります。太陽の恵みをしっかりと活用して干し野菜づくりも楽しんでいます。



(A様邸)

シェード下のやさしい光で
ゆったりとランチ

カースペースの屋根上を利用して、広いお庭リビングをつけたお宅です。日差しの強い季節には、「α-Pro/アルファプロ」で特注した角柱に、大きな一枚布のシェードを張って日除けにする工夫も。布でこされたやわらかい光が心地よくて、休日のおんびりとランチを楽しんだり、親戚が集まって親子でバーベキューやプールで盛り上がります。



(K様邸)

Column 夏は涼しく、冬は暖かく。ガーデンルームは「エコ」で「快適」です

夏は折りたたみ戸を開けて涼風を呼び込み、日除けで日差しを抑えれば、太陽の熱がリビングに侵入するのを防ぎ、冷房効果が高まります。冬は日除けをたたくで日差しを入れ、折りたたみ戸を閉めれば、ぼかぼかと暖かい日だまりに。暖かい空気層が保温効果を発揮、室内の暖房効果を高めます。ガーデンルームは節約や省エネにも役立つのです。

